

## 軒ゼロ住宅に最適な軒先給気部材エアフレッシュに防火仕様が新登場！

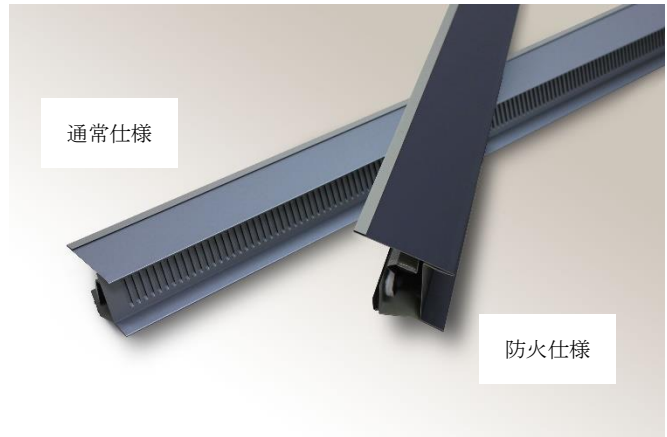
棟換気総合メーカーの株式会社トーコー（本社奈良県生駒市代表取締役社長 西田敏典）は、狭小地域でニーズの高い軒ゼロ住宅に最適な軒先給気部材エアフレッシュの防火仕様が令和元年9月24日（火）より生産・販売を開始します。

近年、狭小地でニーズの高い軒ゼロ住宅に最適な軒先給気部材エアフレッシュに防火仕様が新たにラインナップします。

首都圏などの狭小地に多い軒ゼロ住宅では、準防火地域や22条地域などに建てられることが多く、これらの地域では軒先給気部材のエアフレッシュにも火災の際に給気経路を閉塞する防火性能が求められていました。

エアフレッシュ防火仕様は、火災の際に発生する熱で発泡する熱膨張材を用い、火災の際には給気経路を閉塞して延焼を防ぐ防火機能を有しています。

エアフレッシュ防火仕様は、令和元年9月24日（火）より、生産・販売を開始します。



### 【主な特長】

#### ◆火災時に熱膨張材で給気経路を閉塞する防火仕様

発泡温度や発泡倍率などをチューニングしたオリジナル配合の熱膨張材を用いることで、火災の際に給気経路を熱膨張材で閉塞することが出来ます。

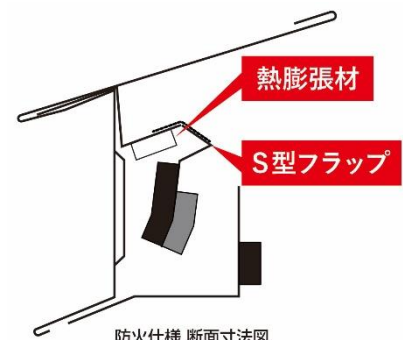
給気経路の閉塞試験では、公的試験機関にて屋根材の不燃試験と同条件である750℃、20分の電気炉試験で給気経路の閉塞状況を確認しています。

#### ◆火災時に確実にしっかりと閉塞できる「S型フラップ構造」（特許出願中）で防火性能を実現

従来品のフラップ形状では火災時の熱でフラップが落下する際に、フラップの落下後の状態が予測出来ず、落下したフラップが熱膨張材の発泡を邪魔して給気経路を閉塞出来ないケースが見られました。

この問題を解決するために、フラップの形状をS型にし、フラップの重心を変えることで落下後の状態を一定にし、必ず熱膨張材により給気経路を閉塞することが出来るようになりました。

このS型フラップ構造は、特許出願中のトーコーオリジナル技術です。



加熱前



加熱後フラップが落ちる



熱膨張材が通気経路を閉塞

【製品仕様】

	エアフレッシュ			
標準仕様品番	R-AF05	R-AF3	R-AF7	R-AF11S
防火仕様品番	RB-AF05	RB-AF3	RB-AF7	RB-AF11S
対応勾配	0.5～2.5 寸	3～6.5 寸	7～10.5 寸	11～15 寸
対応屋根材	化粧スレート瓦・金属屋根・粘土瓦			
色	ブラック・メトロシルバー			
長さ	1829mm			
有効開口面積	90c m <sup>2</sup> /m			
材 質	GL 鋼板			
副部材	出隅、入隅、ジョイント、エンドキャップ、壁際ボックス（標準仕様と共通）			
社内水密試験	風速30m/s・散水量 4 ℓ / m・10分間の水密試験にて漏水なし			
設計価格（税別）	4,800 円/本			

【本件の商品に関するお問い合わせ先】

株式会社トーコー 商品開発課 中谷

TEL 0743 (71) 0151

FAX 0743 (71) 0551

【トーコーホームページ】

<http://www.metal-toko.co.jp/>